

[広報]

つるおか

2016
平成28年
1月号
No.214
毎月1日発行

02 〈新春座談会〉

鶴岡の未来に 向けて

06 〈特集〉

鶴岡の2015年を 振り返る

08 市からのお知らせ

10 まちのできごとほっとトピックス

12 つるおか情報掲示板

16 【新連載】海の応援団／ぐるぐる庄内

17 各種相談窓口

18 今年は申（さる）年です

新春座談会

鶴岡の 未来に向けて

合併から10年がたち、
本市はまた新たな一歩を踏み出しました。
これからを担う若い世代の方々は、
鶴岡にどのような思いを抱き、
どのようなことに取り組んでいるのか。
鶴岡の未来について語っていただきました。

鶴岡に感じていること

市長 明けましておめでとうござい
ます。

一同 明けましておめでとうござい
ます。

市長 本市は昨年十月一日に合併・市
制施行十周年を迎えました。少子高齢
化に伴う人口減少や地域経済の活性化
などの課題はありますが、全国的に見
ても本市は、地域の皆さんが生き生き
とまちづくりに取り組んでいる所の一
つだと私は思います。各地域で受け継
がれてきた伝統や文化、自然、産業。
これらは全国・世界に向けて発信でき
る大きな財産であり、合併によるスケ
ールメリットがこれらにも表れている
ことを実感しています。

土岐 私も合併のスケールメリットを
感じています。樺引地域の黒川能や温
海地域の山戸能、山五十川歌舞伎など。
合併までは隣の町のすばらしいもの
と受けていたのが、今は自分たちの市の
ものとして受け止めています。平野、山が
あり、海がある。全てが私たちのフィ
ールドになっていることも誇らしく、
合併してよかったですと思います。

伊藤（麻衣子） 庄内の人を表すとき
に「沈潜の風」という言葉があります
が、私が鶴岡に来て、それを最初に目
の当たりにしたのは子供の運動会です。
当日までの準備も含め、ふだん穏やか
な方たちが見せる爆発的な団結力に、

とても驚きました。

ヤマガタデザインの取り組みの中で、
私が主に担当しているのは、子供の学
びの場を作るプロジェクトです。鶴岡
の文化を受け継ぎ、今までにない形の
教育システムを作りたいと考えていま
す。あの団結力がある皆さんに協力を
していただけたい、すばらしいものがで
きるのではないかと、わくわくしてい
ます。

市長 「沈潜の風」とは、「常には静か
に地道に力を養い、いざという時には
それを大いに発揮する」気質のこと。
このような気質を持つ先人が伝統や文
化を守り発展させることで、鶴岡の歴
史は作り上げられてきました。そして、
今も市民の皆さんがその気質をしっか
りと受け継いでいるのだと思います。

鶴岡の魅力を知る、伝える

吉宮 鶴岡青年会議所（J.C.）では、
磯釣り大会を開催し、先輩と後輩で対
決しています。釣りをしながら、鶴岡
の磯釣りの歴史や庄内竿についてなど、
先輩からいろいろな話を聞くことがで
きます。初めて知ることあつて勉強
になりますし、面白いですね。

磯釣りのように、鶴岡には豊かな自
然があるからこそ感じられる魅力や、
昔から続いている文化があるのだと思
います。ただ、それを認識したり、肌
で感じたりする機会が、特に若い世代
にとって少なくなっているのではない



右から、土岐彰氏、伊藤麻衣子氏、榎本政規市長、吉宮哲史氏、伊藤由紀子氏

[参加者]

吉宮 哲史 氏

公益社団法人鶴岡青年会議所理事長

ツルカンシステム株式会社を経営しながら、同会議所2015年度第49代理事長を務める。赤川花火大会、わんぱく相撲の主催等、地域政策や青少年育成を基盤として活動している。

伊藤 麻衣子 氏

YAMAGATA DESIGN株式会社取締役

慶應義塾大学先端生命科学研究所等が立地する鶴岡サイエンスパークの開発を手掛ける同社で、主に子育て・教育の分野を担当している。平成26年8月に本市へ移住。愛知県出身。

土岐 彰 氏

出羽三山精進料理プロジェクト代表

羽黒地域手向地区で旅館・多間館を経営しながら、同プロジェクト代表を務める。イベントへの参加や研修を通して、精進料理を中心とした観光振興・地域づくりに取り組んでいる。

伊藤 由紀子 氏

農業委員

平成11年、実家がある朝日地域熊出地区へUターンをし、その後就農。水稲、山ウド、柿、サクランボ等を栽培している。また、農業委員会では他の委員とともに食育に取り組む。

榎本 政規

鶴岡市長



吉宮 哲史 氏



伊藤 麻衣子 氏

でしょうか。もつと「知る」「伝える」という動きができればと思います。
伊藤（由紀子） 私は、昨年の稲刈りのときに、初めて杭掛けで稲の天日干しをしました。小さい頃はよく見掛けられた杭掛けの風景が、私の父親世代がいなくなったら途絶えてしまい、見られなくなってしまうと思ったのです。「朝日へようこそ」と「ここにはこんな風景がありますよ」というPRの意味も込め、大きな道路に面した田で行いました。昔からの農業を学ぶ良い機会になりましたね。

土岐 私たちのプロジェクトでは、歴史ある出羽三山精進料理を正しく受け継ぎ、イベントへの参加などを通して、精進料理とその背景にある出羽三山の歴史や信仰、文化を国内外に発信する活動をしています。鶴岡市のユネスコ食文化創造都市の認定では、「食」そのものだけでなく、食の背景にある歴史や文化、人々の取り組みも評価されたということ、私たちの活動の方向性は間違っていないかと感じています。
市長 昨年十月、本市が出展したミラノ国際博覧会で、鶴岡の食文化はとて高い評価を受けました。これは、土岐さんがおっしゃるように、地域の伝統や精神文化に裏打ちされた奥深さがあったから。また、生産者をはじめ、在来作物等の保存・研究活動を行う山形大学農学部や慶應義塾大学先端生命科学研究所等の高等教育機関など、多くの方の取り組みによって支えられてきた食文化の魅力が伝わったからだと実感しています。
由紀子 ユネスコ食文化創造都市の認定は、農業をしている私にとって励みになっています。鶴岡の食文化が世界に認められ、その一端を担っているという自信にもつながっています。これからの農業においても、PRや情報発信が重要になってくると思うので、その方法を考えていきたいです。

人口減少を考える

土岐 どの自治体にも当てはまることですが、将来を考えたとき、人口減少が心配ですよね。対策の一つとして交流人口の増加があり、それに寄与するのが観光だと思います。ただ、単なる人口増加や大きな経済効果だけでなく、精神的・文化的な交流も大事だと私は考えています。

出羽三山には連綿と続く山岳修験があります。今もなお手向地区では山伏が宿坊を経営し、羽黒山に行けば、装束を着て修行する山伏がいる。外国からは特にヨーロッパの観光客が多いのですが、この今も続く歴史に触れられることを大変喜びます。また、宿泊先のスタッフと積極的に交流したり、地元住民が庭先で山菜を干す様子など、何げない風景にも興味を持つたりします。その地域にあるものを「体験したい」「共有したい」という気持ちが大きいんですね。私も刺激を受けています。これからの観光は観光客をどう巻き込むかが鍵となるのではないのでしょうか。

麻衣子 観光の分野でいうと、エデュケーショントリップ（教育旅行）の取り組みを考えています。視察で東京の保育園などに行くと、園庭がなく、プールを投げた土を触って遊ぶ、ボールを投げる場所もないという環境の園があり、びっくりすることがあります。本来、子供は遊びの中から生きる

力を学ばずなのに、それが難しい。視察先で私たちの取り組みを話すと、「鶴岡に子供を連れていきたい」とよく言われます。「生活の基盤は東京に置かなければならないが、豊かな環境の中で学ばせてあげたい」と考える親御さんが多くいらっしやるんです。そういういた方々をエデュケーショントリップで鶴岡に呼ぶことも、鶴岡のPR方法の一つだと思います。山・川・海・里が全てあり、出羽三山のような地域に根ざした伝統・文化もある。鶴岡では子供が学ぶべきことを学べると思うのです。

吉宮 観光振興に取り組む中で、注意しなければならぬこともありますよね。例えば、観光地におけるごみ問題など。観光を誘致することが悪い方向につながってほしくないですし、やっぱり鶴岡の豊かな地域資源を崩すようなことはあってはならないと思います。**土岐** 持続可能な観光は、観光客の満足度、観光業者の経済的な満足度、そして地元住民の幸福度の三つがそろわないと実現しないといわれています。私たちも三つ目を大切にしながら取り組んでいきたいですね。

吉宮 赤川花火大会の開催目的は、一つが観光の誘致です。もう一つは、この大会が家族の触れ合いの時間となることです。昨年で二十五回目を迎えた赤川花火大会。一度開催が途絶えましたが、平成三年、JCが中心となって二十七年ぶりに復活させました。復活

の裏には、「自分の子供にも花火を見せてあげたい」「県外に出て行った子供たちが地元に戻ってくるきっかけにしたい」という思いがありました。

その思いに今も変わりはなく、花火を見ることで、家族一緒に仲良く過ごしてもらえればと、市民の皆さんのご協力を頂きながら、大会を運営しています。これからも、鶴岡の魅力の一つとして情報を発信し、目的を見失わずに取り組んでいきたいと思っています。

由紀子 私は、「鶴岡に帰りたい・住んでみたい」と思う方の移住・定住を促すために、「雇用の場の確保が重要だ」と思います。「地元に戻ってきたけど、正規雇用の仕事に就けない」「帰りたいけど、仕事が見付かるか不安だ」という話を周りでもよく聞きます。仕事がないければ生活は成り立ちません。私は個人で農業をしています。今年、法人を立ち上げることを予定しています。農業を「家業」という位置付けから「企業」という位置付けにしたのです。農家の生まれでなくても「農業をしたい」と意欲のある方に、農業に携わる機会を「仕事」の形で提供できればと考えています。

市長 農業法人は、地域農業の担い手として、また新規就農の受け皿として、雇用の面でも重要な役割を果たしています。複合経営や六次産業化など、農業には様々な可能性がありますので、市にも相談していただきたいです。本市としても、移住・定住を促す上



で、雇用の場の確保は重要な施策だと捉えています。昨年十一月、鶴岡南高校が市等と協力し、同校生徒を対象とした企業説明会を初めて開催しました。地元企業を知ってもらい、地元での就職を選択肢の一つとして考えてもらうために、今後はこのような機会を設けていく必要があると考えています。

子供たちに対する思い

麻衣子 ヤマガタデザインが進めているサイエンスパークの開発は、平成三十年の完成を目指し、「産業」「交流」「子育て」の三つのエリアで構成される施設を一体的に整備するものです。私は子育てエリアの教育施設の整備に携わっています。



土岐 彰氏



伊藤 由紀子氏



榎本 政規 市長

その中で参考にしたのが、致道館の教育です。致道館の教育は、「自学自修」であり、先生は生徒に答えを与えず、手掛かりを与えるだけ。また、生徒一人ひとりの個性を重視して長所を引き出すという教育でした。この方針を継承し、鶴岡の豊かな地域資源を生かすことによって、他にはない教育施設を目指したいです。そして、子供たちが自然や生活の中から学び、協力し合う心や諦めない心を持てるよう、支援していきたいと思っています。

吉宮 毎年JＣでは、小学生を対象にわんぱく相撲を開催しています。子供たちは強くなるために体を鍛えるだけでなく、礼儀作法を身に付け、勝った人をたたえ、負けた人を思いやる心を育むために心も鍛える。相撲から心技体を学び、実践しています。次の年には更に成長した姿が見られ、感動します。「子供は親の背中を見て育つ」という言葉がありますが、子供たちを見て

いると、私たち大人は学校や家庭、地域との関わりの中できちんとした背中を子供に見せていかなければと実感します。そのためにも積極的に関わりを持ち、自分も成長していきたいですね。**由紀子** 熊出地区の夏祭りは、私と同世代の住民が取り仕切っています。大人のほかに中学生や高校生、この日に合わせて進学先から帰ってきた子どもスタッフになるところが特徴です。小さい子供や、おじいちゃん、おばあちゃん、親戚をもてなし、子供たちも主体的に地域に関わっています。**土岐** 羽黒山の松例祭にも、地元の方をはじめ、帰郷した方も参加してくれます。祭りが成り立つのも、このような協力があるおかげです。

地域の活動に積極的に関わる方は、子供の頃から同じように関わってきた方が多い気がします。地域は教育の土台の一つだと思えます。子供が地域に興味や愛着を持つためには、子供と地域をつなぐものが必要であり、それが私たち大人なのだと思います。**麻衣子** 私も子供たちには地域を愛する心を育ててほしいです。親や先生、地域の方などが、自分の住んでいる所への誇りや、すばらしいものを「すばらしい」と伝えることで、子供たちも鶴岡を愛し、「鶴岡はどんなまちなのか」「なぜ鶴岡を好きなのか」を自分の言葉で表現できるようになる。その子供たちが大人になって自分の子供に伝える、また、鶴岡をPRしていく人になってくれればうれしいですね。

若者が元気な地域に
市長 皆さんをはじめ、地域の宝に光を当て、一所懸命に取り組んでいる方が多くいらっしゃることを大変うれしく思います。これからの地域づくりは、社会教育や生涯学習も含め、人口減少や少子高齢化、教育、福祉、防災など生活全般について、地域ぐるみで考えていかなければなりません。未来を担う若い世代の方々には、ぜひ様々な分野で生き生きと活動していただきたい。それをバックアップしたり、環境を整備したりするのが行政の役割だと考えています。やはり、若い方々が元気だと、周りも元気になる。地域全体の活性化につながります。

歴史、文化、自然、なによりもここに住む方々が本市の財産です。これからも、市民・地域・行政の総合力で、一人ひとりが誇りを持って暮らせる地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。そして、本市のめざす都市像「人くらし自然 みんないきいき心やすらぐ文化をつむぐ悠久のまち鶴岡」の実現と、明るい将来に向けて歩みを進めていきます。皆さんのお力添えをよろしく願います。本日はありがとうございます。**一同** ありがとうございます。

振り返る

昨年はどうな1年でしたか？
ここで、鶴岡市の昨年の主な出来事を振り返ってみましょう。

4月

1日 鶴岡ふるさと寄附金（ふるさと納税）に返礼制度を導入
羽黒地域の4公民館が

3月

1日 県立こころの医療センターが開院
17日 「大山公園」尾浦八景からの自然と市街地と庄内平野をとりまく山々の眺め」が県の眺望景観資産に指定
23日 朝日中学校校舎・体育館が完成
25日 つるおか世話焼き委員会設立総会を開催
31日 「鶴岡市子ども読書活動推進計画」を策定

2月

4日 消防救急デジタル無線を運用開始。4月16日に開始式を開催
9日 市ホームページをリニューアル

1月

8日 知事と語ろう市町村ミートイング in 鶴岡市を開催
24・25日 鶴岡市過疎地域集落対策事業活動報告会を開催
31日 つるおか婚シェルジュによる結婚相談会を初開催



◀ユネスコ創造都市ネットワーク加盟認定記念式典（2月15日）
記念講演や伝統・創作料理の提供等が行われ、参加者は国内初となる食文化分野への加盟認定を祝いました



◀新文化会館「管理運営ワークショップ」（1月31日）
同館の運営に際し、市民の声を参考にするために実施。約40人の参加者がアイデアを出し合いました

8月

24日 市の魚を「クロダイ」
17日 図書館開館100周年記念式典を挙行
16日 第19回日韓青少年夏季スポーツ交流事業が開催（～22日）
12日 加茂水族館リニューアル後の入館者が100万人を突破

7月

1日 認知症徘徊SOSネットワーク「ほっと安心」見守りネットつるおかを開始
2日 鶴岡市総合戦略策定推進会議を初開催

6月

1日 羽黒庁舎で羽黒地域福祉ワンストップサービスを開始
1日 鶴岡市プレミアム付商品券を販売開始
13日 「山形日和」観光キャンペーンが開始（～9月12日）
30日 庄内病院医師公舎が完成
29日 初の金メダルを獲得
27日 チャレンジデーで神奈川県伊勢原市に勝利。市の2万haの民有林が県の水資源保全地域に指定



◀加茂水族館入館者100万人記念イベント（8月30日）
さかなクンをゲストに迎えトークショーを開催。軽快な語り口に、会場は盛り上がりました



◀藤島歴史公園が開園（7月22日）
藤島地域の地域振興・観光の拠点として整備。こりす保育園の園児らが歩き初めをしました

鶴岡の2015年を

5月

- 20日 鶴岡市民歌制定委員会を初開催
- 18日 市公式フェイスブックページを開設
- 1日 温海地域福栄地区に3人の地域おこし協力隊を配置
- 1日 鶴岡食文化ロゴを公開
- 1日 本市、酒田市、新潟市などの日本海沿岸の都市や関係団体から成る日本海食文化観光ルート推進協議会を設立
- 1日 鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業を各種開催（平成28年3月）
- 29日 藤沢周平記念館開館5周年。4月3日～10月6日に特別企画展（前期）、10月9日～平成28年3月29日に同（後期）を開催
- 12日 山形県議会議員選挙
- 1日 市内6地域の芸術文化協会が「鶴岡市芸術文化協会」として一体化
- 1日 三瀬小・小堅小・由良小が統合し「豊浦小学校」が開校



◀鶴岡市民憲章推進50周年記念誌を発行（3月31日）
市民の行動規範となる市民憲章。旧市町村民憲章制定からこれまでの活動を振り返る記念誌を発行しました



◀消防署温海分署を移転・改築（3月2日）
旧分署の老朽化に伴い、津波被害を避ける目的で湯海地内に移転。新分署での業務を開始しました

12月

1日 食文化創造都市推進シンポジウムを開催

11月

16日 羽黒庁舎等改築工事を開始

18日 「鶴岡市学校適正配置基本計画(第二期)」を策定

10月

5日 マイナンバー制度が開始

12日 文化会館改築工事現場見学会を初開催

30日 「鶴岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「鶴岡市人口ビジョン」を策定

9月

27日 鶴岡アートフォーラム開館10周年に制定

1日 健康つるおかマイレージ事業を開始

19日 全国豊かな海づくり大会1年前プレイベントin鼠ケ関が開催

22日 自然学習交流館ほとりあの来館者が10万人を突破。10月24日に記念イベントを開催



◀ミラノ国際博覧会やフランスで鶴岡の食文化をPR（10月1日～6日）
ヨーロッパからの観光誘客などに向け、食文化創造都市・鶴岡の魅力を発信しました



◀市制施行10周年記念式典（10月1日）
新市が誕生して10年となる節目の日。これまでの歩みを振り返るとともに、今後の更なる飛躍を誓いました

個人番号（マイナンバー）の利用・個人番号カードの交付が始まります

◆個人番号を利用した事務の開始

平成28年1月に、法律で定められた事務（社会保障・税・災害対策）で個人番号の利用が始まります。市で個人番号を利用して事務を行うのは、次の課の窓口です。

- ▷ 国保年金課
- ▷ 福祉課
- ▷ 子育て推進課
- ▷ 長寿介護課
- ▷ 課税課
- ▷ 納税課
- ▷ 防災安全課
- ▷ 学校教育課（櫛引庁舎）
- ▷ 各地域庁舎市民福祉課

◆個人番号を利用する際は

本人確認（番号確認・身元確認）を行いますので、次の書類をお持ちください。



◎個人番号カードを持っている場合

- ▷ 個人番号カードのみ

◎個人番号カードを持っていない場合

- ▷ 番号確認の書類…通知カード、または個人番号が記載された住民票の写し

- ▷ 身元確認の書類（成り済まし等の不正防止のため）

- ① 1つの提示でよいもの…運転免許証など官公署から発行発給された書類で、顔写真・氏名・生年月日または住所が記載されているもの
- ② 2つ以上の提示が必要なもの…公的医療保険の被保険者証など官公署から発行発給された書類で、氏名・生年月日または住所が記載されているもの

◎家族などの代理で手続きをする場合

- ▷ 申請する方の個人番号が分かる書類（通知カードまたはその写し）、代理権を確認できる書類、代理人本人の身元を証明する書類

※法人等が代理で手続きをする場合などに必要な書類については窓口でご確認ください。

◆通知カードを受け取っていない方へ

受け取られていない通知カードは、市へ戻されている場合がありますので、本所市民課または各地域庁舎市民福祉課へお問い合わせください。

◆個人番号カードの交付

個人番号カードの交付を申請した方へ、交付通知書（ハガキ）が郵送されます。交付通知書に記載された期限までに必ずお受け取りください。

☎午前8時30分～午後5時15分（平日のみ）

場 交付通知書に記載された場所（本所市民課または各地域庁舎市民福祉課）

持 交付通知書（裏面の回答書欄に記名・押印の上お持ちください）

- ▷ 通知カード
- ▷ 住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）
- ▷ 本人確認書類（個人番号を利用する際の身元確認の書類と同様）

※交付通知書に記載された交付場所以外の庁舎でも受け取れますが、交付希望日の3開庁日前までに、交付通知書に記載された交付場所の庁舎へご連絡ください。

※病気や身体の障害等、やむを得ない理由で来庁できない場合のみ、代理人が個人番号カードを受け取ることができます。持ち物等、本人に交付する場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◆民間事業者も個人番号を利用

従業員の源泉徴収票の作成や健康保険等の手続きの際、従業員の個人番号を記載する必要があります。

◆不審な電話にご注意ください

市役所から電話で個人番号をお尋ねすることはありません。少しでも不審に思ったら、部署名、相手の名前、連絡先を確認し、一度電話を切ってから市役所へご連絡ください。

個人番号（マイナンバー）に関するお問合せはこちらへ

- ◎ 制度に関すること…本所情報企画課 ☎内線637
- ◎ 通知カード・個人番号カードに関すること…本所市民課 ☎内線116

市政



公立保育園に臨時・パート職員として勤務する
保育士・看護師募集

登録資格 保育士または看護師資格
をお持ちの方 ■ 募集人数 若干名
申履歴書をお持ちの上、本所子育て推進課 ☎内線180へ 他 申込み時に臨時職員登録申込書の記入が必要

健康・福祉



「二十歳が救う 命のリレー」
「はたちの献血」キャンペーン

病気やけがの治療・手術をはじめ、医療現場で使用される輸血用血液は人工的につくることができず、また長期間の保存もできないため、安定した在庫確保が重要です。献血者が減少する冬期の輸血用血液の在庫確保のため、「はたち」の若者を中心に、献血に対するご理解とご協力を呼び掛けています。
☎ 2月29日 ☎ まで 問健康課（にこふる） ☎ 内線362 他 献血実施日や場所等は山形県赤十字血液センターHP
特定健診、大腸がん検診、呼吸器検診
集団健診最終日程

☎ 1月29日 ☎、2月12日 ☎・15日 ☎・18日 ☎・19日 ☎ 午後1時30分～2時30分 問 総合保健福祉センター（にこふる） 問 地域の集団健診日程で受けられなかった方 問 健康課 ☎ 内線36

6または各地域庁舎市民福祉課へ

ウイルス性肝炎は感染による肝臓の病気で 肝炎ウイルス検査

次の項目に当てはまる方、検査を受けたことがない方には、検査を受けることをお勧めします。▽平成4年以前に輸血を受けた方 ▽大きな手術を受けた方 ▽ファイブリノゲン製剤を投与された方 ▽臓器移植を受けた方 ▽ボデイピアスをしている方 ▽健康診断等で肝機能の異常を指摘され、その後精密検査を受けていない方等

回2月2日㊤〜4日㊤ 場荘内地区健康管理センター 宛本市に住民登録がある方で今年度中に40歳になる方、または41歳以上で検査を受けたことがない方 函血液検査 費300円（40歳の方及び70歳以上の方は無料） 申1月15日㊤まで健康課☎内線377へ 他生活保護世帯・市民税非課税世帯の方に減免制度あり（要事前申請）

高齢者インフルエンザ予防接種助成は1月31日㊤まで

予防接種を希望している65歳以上の市民で、まだ接種を受けていない方は、期間内に早めに受けましょう。

健康課☎内線372または各地域庁舎市民福祉課へ

臨時福祉給付金の申請期限は2月3日㊤です

仮判定で支給対象となった方へ、昨年7月下旬に申請書を郵送しています。忘れずに申請してください。なお、申

請書を紛失した方は、再発行しますのご連絡ください。

宛本所福祉・子育て給付金事務室☎25・2290または各地域庁舎市民福祉課へ

困りごとなど気軽に相談ください 民生委員児童委員が委嘱されました

次の方が委嘱されました。（敬称略）
▽温海地区（温海地域）：伊藤富博（木野保） 宛本所福祉課☎内線139

税・生活・その他



給与支払報告書の提出に当たってのお願い（平成27年中支払分）

所得税の源泉徴収義務のある事業主は、アルバイト等を含む全ての従業員の方の市・県民税を特別徴収（給与から差引き）することが法令で義務付けられています。徴収区分を適正に仕分けし、金額の多寡にかかわらず早めに提出してください。2月1日㊤まで本所課税課☎内線201へ。

固定資産税に関する申告はお早めに（申告は1月4日㊤から）

▼償却資産の申告 事業を営んでいる個人や法人で、毎年1月1日現在で償却資産を所有する方（申告書送付済み。eLTAX（地方税電子申告システム）で申告している方にはお知らせを送信します） 他申告書が届いていない場合でも申告資産がある方は申告してください

▼土地・家屋利用状況の変更の申告 宛平成27年中に、▽建物を解体した方 ▽非住宅用地（更地を含む）の宅地に住宅を建築した方 ▽前年まで農地の土地を購入し造成した宅地に住宅を建築した方 ▽火災・天災等で住宅が滅失または損壊する等やむを得ない事情でその宅地を住宅用地として利用できない方 ▽土地・家屋の用途を変更した方

▼転作等による地目変更の申告 宛果樹などの永年性作物に転換した田▽かんがい、たん水設備がなく用水できない状態の田

▼認定長期優良住宅の新築軽減措置の申告 宛平成27年中に新築した認定長期優良住宅

▼共通 ■申告期限 2月1日㊤ 場
・償却資産の申告：本所課税課☎内線242 その他の申告：同課☎内線209 他市HP

市税の滞納処分として差し押さえた反物小物等 インターネット公売のお知らせ

公売方法 Yahoo!官公庁オークションのシステムを利用した競り売り ■参加申込み 1月7日㊤午後1時〜22日㊤午後11時 ■公売日時 1月29日㊤午後1時〜31日㊤午後11時 宛本所納税課☎内線218 他市HP

1月26日㊤は文化財防火デーです 文化財を火災から守ろう

昭和24年のこの日、奈良県法隆寺の金堂から出火し、国宝の壁画が焼失しました。国民共通の貴重な財産である

文化財を火災、震災などの災害から守るため、全国的に文化財の防火運動が展開されます。地域ぐるみで文化財を守りましょう。

市営住宅入居者募集

宛消防本部予防課☎22・8332

住宅名	間取り等	戸数
城南住宅	4階・3DK	1
ちわら住宅	3DK (子育て向け)	3
美原住宅	2階・3DK	1
稲生住宅	2階・3DK	1
東部住宅	1階・3DK (高齢・障害者向け)	1
みどり住宅	1階・3DK (高齢・障害者向け)	1
大西住宅	2階・2DK	1
大山住宅	1階・2DK (高齢・障害者向け)	1
朝日	下名川住宅 平屋・3DK	2
温海	柳原住宅 2階・3DK	1
黒川特定公 共賃貸住宅	平屋・4LDK (中堅所得者向け)	1

■入居時期 3月中旬以降 申1月4日㊤〜21日㊤に本所建築課☎内線483または各建設事務室（羽黒・朝日・温海庁舎）へ 他入居資格調査の上、入居を決定します。一部住戸は世帯状況に応じた優先選考

【訂正】平成27年12月1日号8ページに掲載した「平成27年度高山樗牛賞受賞者を紹介します」のうち、「岡部凜音さん」の記載に誤りがありました。正しくは「岡部凜音さん」です。おわびして訂正します。

まちのできごと



ほっと

トピックス



<グランドエル・サン>

鶴岡 食文化創造都市推進シンポジウム～ミラノ国際博覧会出展報告会～

12. 1

本市が日本初のユネスコ食文化創造都市となり1周年を記念したこの催しに200人が参加。大好評に終わった同博覧会での出展の報告やパネ

ルディスカッション、博覧会場で振る舞われた料理の試食などが行われ、食文化創造都市の今後の取り組みについて意見が交わされました。



<福栄小>

温海 あたたかグループと福栄小3年・4年生、サービス利用者の会食交流会

11. 30

月に一度、一人暮らしの高齢者等に温かい手作り弁当の配食サービスを行っているボランティア団体「あたたかグループ」。この日は、団体

の会員とお弁当の包み紙を書いている児童、サービス利用者等による会食が行われ、会場は歓談や児童の歌声で温かな雰囲気になりました。



< 櫛引東小 >

櫛引 櫛引東小学校収穫感謝祭

11.20 「よいしょ」。餅をつく掛け声が響きます。自分たちで収穫した餅米のお餅。出来立てを頬張り、自然の恵みを味わいました。



< 藤島体育館 >

藤島 由紀さおり・安田祥子童謡コンサート

11.23 『赤とんぼ』や『ちいさい秋みつけた』など情緒あふれる名曲を美しい歌声で披露。約1,300人の観客を魅了しました。



< 西荒屋地区公民館 >

櫛引 観光果樹園おもてなし研修会「フルーツの里の未来に向けて」

11.24 14人の農家が参加。他地域の事例やお客様アンケートの分析を通じて、魅力ある観光果樹園づくりについて学びました。



< 中央公民館女性センター >

鶴岡 手作り「しめ縄飾り」で新年を迎えよう

12.4 二人一組で縄をない、松ぼっくりやドライフラワーなどをあしらって、色とりどりのモダンなしめ縄飾りを作りました。



< 櫛引公民館 >

櫛引 消防団櫛引方面隊音楽隊創立40周年記念演奏会

12.6 市民と消防の懸け橋として活躍する音楽隊。曲にまつわる思い出話も交えながら、息の合ったハーモニーを奏でました。



< 松ヶ岡本陣 >

羽黒 鶴岡市歴史まちづくりシンポジウム

12.12 文化庁職員の講演、先進事例の紹介などから、歴史的風致や文化遺産を活用したまちづくりについて理解を深めました。

本 所 ☎25 - 2111 藤島庁舎 ☎64 - 2111
羽黒庁舎 ☎62 - 2111 櫛引庁舎 ☎57 - 2111
朝日庁舎 ☎53 - 2111 温海庁舎 ☎43 - 2111

つるおか Information 情報掲示板

注) 掲載情報の詳細は、問合せ・申込み先にお問い合わせになるか、ホームページ等でご確認ください。
費がないものは原則無料。用があるものは事前の申込みが必要です。

■掲載を希望する方は…本所総務課 ☎内線316へ
掲載依頼締切日は発行月の前々月25日です。市内で開催され、対象となる市民が多いものを基本的に優先。編集の都合上、掲載できない場合もあります。掲載することが不相当と市が認めるものは掲載できません。

催し



「雪の降るまちを」 鶴岡冬まつり

▼ライトアップ 日2月27日④までの午後4時30分〜10時 場大宝館、旧西田川郡役所 固本所観光物産課内同まつり実行委員会 ☎内線564
▼日本海寒鱈まつり 日1月17日④午前10時30分〜午後3時 場鶴岡銀座商店街 固鱈汁の販売(一杯600円)、日本海荒波太鼓、おきつねはんまつり、鶴岡との交流都市による観光と物産展 固同まつり実行委員会 ☎22・2202
▼鶴岡市合唱祭 日1月17日④午後2時 場中央公民館 ■ゲスト 黒田博

氏(バリトン) 費3000円 固鶴岡市合唱連盟 ☎25・0779
▼鶴岡音楽祭2016 日1月31日④午後1時30分 場中央公民館 ■特別ゲスト 中田幸子氏(故中田喜直氏夫人) ■ゲスト 瀬崎明日香氏(バイオリン)、清水華澄氏(メゾソプラノ)、小沢麻由子氏・高田絢子氏(ピアノ)、齋小学校ミュージックベル隊 費大人:2,000円 高校生以下:1,000円 固本所観光物産課内鶴岡冬まつり実行委員会 ☎内線566
▼鶴岡冬まつり協賛イベント山形県声楽アンサンブルフェスティバル 日2月7日④午前10時〜午後5時 場中央公民館 固少人数コーラス 費500円 固本所観光物産課内同まつり実行委員会 ☎内線566
▼大山新酒・酒蔵まつり 日2月13日④▽日本酒カクテルパーティー 時午前10時〜午後1時 場大山コミュニティセンター 費500円 固お祭り広場 時午前11時〜午後4時 場出羽商工会大山支所 固特産品販売、お食事コーナー、酒蔵めぐり券でお酒振る舞いまたは酒まんじゅうプレゼント 固酒蔵めぐり 時正午〜午後4時 場各酒造メーカー他 費1,200円 固▽大山新酒を楽しむ会 時午後1時〜3時10分 場いこいの村庄内 費2,000円 固同まつり実行委員会 ☎33・2117
▼金峯山雪灯籠祭 日2月27日④午後6時〜9時 場金峯山中の宮 固雪灯籠点火式、伝統芸能上演 固同祭実行委員会 ☎23・7863

鶴岡アートフォーラム 常設展示コーナー冬の展示

日1月7日④〜3月21日④午前9時〜午後5時30分 固市所蔵美術作品の展示 場・固同館 ☎29・0260

傘福、書短歌、木版画、ちぎり絵等の作品展 中央公民館新春文化展

日1月9日④〜13日④午前9時〜午後4時30分 場・固同館 ☎25・1050

消防出初式

日1月10日④午前10時 場市役所本所前 固消防本部警防課 ☎22・8320

他午前10時〜11時の間、県道47号線市役所本所前・鶴岡商工会議所周辺・鶴園橋通行止め。バス経路の一部変更については庄内交通 ☎22・2600へ

消防防災をテーマに消防職員が発表 消防職員意見発表会

日1月14日④午後1時30分 場・固消防本部総務課 ☎22・8330

たらのきだ이스キー場冬まつり 2016〜ファン感謝デー〜

日1月16日④午前9時〜午後9時 場同スキー場 固屋台村、リフト無料等 固櫛引庁舎産業課 ☎57・2115

温海旬御膳 〜冬のこごっつおめぐり〜

日1月16日④〜2月29日④(3日前まで要予約) 場・費温海地域各温泉旅

館:3,000円 同地域各飲食店:2,500円 固あつみ観光協会 ☎43・3547 他HP

鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業 新春キジ汁祭り

日1月17日④午前11時〜午後2時 前売り券 1,200円 場・固月山あさひ振興公社 ☎53・3411

「まちづくり+コンパクトシティ+防災」 産業技術フォーラム

日1月22日④午後6時30分 場庄内産業振興センター 固森田哲夫氏(東北工業大学教授) 固鶴岡高専 ☎25・9453

発掘!昭和の16ミリ映画会 〜おとなのための名画館〜

日1月22日④・27日④午後3時 定各日先着40人 固『竹取物語』『街』 場・固中央公民館 ☎25・1050

鶴岡藤沢周平文学愛好会 寒梅忌「藤沢周平をしのぶ会」

日1月24日④午後1時 場中央公民館 固先着450人 固原田直之氏(民謡歌手)、久保田豊氏(元NHK) 固同会

生産の高い畜産を地とテとの連携を推進 2016米づくりフォーラムin庄内

日1月25日④午後1時30分 場いりろり火の里の花ホール(三川町) 固1月18日④まで庄内総合支庁農業技術普及課 ☎64・2103へ

『百年ごはん』試写会&大林千菜英監督トークショー

日 1月23日 午後3時 場 まちなかキネマ 費 1,000円 岡山大農学部 28・2910

環境保全型農業の多様な効果を学ぶ 鶴岡市環境保全型農業推進研修会

日 1月30日 午後1時30分 場 出羽庄内国際村 師 伊藤豊彰氏(東北大学大学院複合生態フィールド教育研究センター) 岡本所農政課 内線562

『改めて考える』最近の災害をまえた鶴岡市の地域防災

日 1月31日 午前10時 場 岡道の駅「あつみ」 しゃりん 44・3211

寒鱈汁・水産加工品等販売(売り切れ次第終了)

日 1月31日 午前11時 場 由良コミュニティセンター 岡由良自治会内同まつり実行委員会 73・4141

改めて考える『最近の災害をまえた鶴岡市の地域防災』

日 2月3日 午後2時 場 出羽庄内国際村 師 片田敏孝氏(群馬大学大学院教授) 岡本所防災安全課 内線662

『アパレル業界のトレンド』と『シルク製法』を体験しよう

日 2月6日 7日 午前10時30分 午後5時30分 (7日は4時30分まで)

場 マリカ 岡山形アパレル工業協同組合 29・7717

健康・スポーツ



総合保健福祉センター「こころ」軽トレーニングルーム利用資格講習会

日 1月14日 午後1時30分 場 にごふる 18歳以上(高校生を除く)の方 先着30人 費 210円 健康課 (にごふる) 内線370

認知症を理解する教室

日 1月16日 午前10時 場 にごふる 講義、アドバイス 申 1月14日 まで高齢者交流センター 29・4180 または健康課 内線364へ

トレーニングルーム利用資格講習会

▼小真木原総合体育館(25・813) 日 1月18日 午後7時
▼藤島体育館(64・2143) 日 1月6日 午後2時、8日 午後7時、13日 午後2時・7時、19日 午後2時、22日 午後7時、27日 午後2時・7時、2月2日 午後2時、5日 午後7時(フリークライミング講習会) 日 1月6日 15日、2月3日(午後7時)

▼羽黒体育館(62・4789) 日 1月14日 午後7時
▼柳引スポーツセンター(57・4311) 日 1月8日、22日 午後7時

時、1月12日、26日 午後2時30分
▼共通 中学生以上 費 300円
他要予約。利用資格証は4施設共通

羽黒山スキー競技大会 参加者募集

日 1月23日 午前8時 場 同スキー場 費 小・中学生：1,500円 高校生以上：2,000円 申 1月14日 まで羽黒体育館内同大会実行委員会 62・4789へ 他HP

「ついで」糖尿病についての講話 つるおか健康塾

日 1月23日 午後1時30分 場 荘内病院 師 遠谷肇氏(こころの医療センター医師) 糖尿病：宅井さやか(荘内病院糖尿病認定看護師) 岡同院内緩和ケアサポートセンター 鶴岡・三川 26・5180

ミニ講話、情報交換、介護者交流 認知症の人と家族のついで

日 1月28日、2月25日、3月24日 午前10時 認 認知症の方とその家族 場 申 各回2日前まで高齢者交流センター 29・4180へ

温海さくらマラソン大会 参加者募集

日 4月17日 午前9時 場 あつみ温泉街 対 つばみ(2km)・さくら(5km)・あかかぶ(10km)・ジャイアント(30km) コース合計先着1,600人 費 大人：5,000円 小・中学生、高校生：1,500円 申 専用振替用紙

：1月15日 まで同用紙で入金 インターネット：1月31日 までRUNNET HP「同大会」で申込み 岡温海ふれあいセンター内「同大会」事務局 070・6614・5030

オール田川卓球大会 (男女シングルス)

日 1月31日 午前9時 場 小真木原総合体育館 岡鶴岡卓球協会 他HP

氷上綱引き大会参加者募集

日 2月7日 場 小真木原スケート場 対 一般の部(中学生以上)・ジュニアの部(小学4年～6年生) 各1チーム5人 申 2月3日 まで鶴岡市体育協会内同大会実行委員会 24・5060へ

子育て・子供向け



中央児童館ひろっぴあ

▼昔遊び・昭和の時代にタイムスリップ?! 日 1月9日 午後2時～3時
対 幼児とその保護者、小学生

▼ひろっぴあdeクッキング 日 2月7日 午後1時30分 対 小学生とその保護者 先着24人 豆腐を使った本格的なティラミスづくり 師 海藤道子氏(酒田調理師専門学校講師) 費 1人300円 申 1月16日～31日

▼ひろっぴあフリーマーケット 日 2月21日 午前9時30分～11時30分、午後

▼後1時30分〜3時30分 ①乳幼児〜小学生が使用する衣類・玩具・小物などのフリーマーケット(全品500円以下) ②他出店者募集(定午前・午後の部各8人 費150円 申1月18日①〜2月5日②)、大型商品販売委託品募集(申2月20日①まで)

▼共通 場・申同館②4・4608

まんまルーム1月の講座 「トイレ・トイレニング」

①1月15日②午前10時30分 ③保育園長 場・同ルーム②4・5635

子ども家庭支援センター

▼あかちゃんのお部屋 ①1月21日②午前10時 ③場総合保健福祉センター(にこふる) ④市内在住で平成27年8月・9月生まれ未就園児とその保護者、初めて出産を迎える妊婦 ⑤触れ合い遊び、お茶タイム ⑥持バスタオル 申1月18日①まで

▼あかちゃん広場 ①1月26日②午前10時 ③場にこふる ④市内在住で平成27年1月〜7月生まれ未就園児とその保護者 ⑤内ベビーマッサージ、赤ちゃんヨガ ⑥師上野和佳氏(ベビーマッサージインストラクター) ⑦持バスタオル 申1月21日①まで

▼あそびの広場「冬」リズムにのってあそぼう ①2月4日②午前10時 ③場出羽庄内国際村 ④1歳以上の未就園児とその保護者80組 ⑤内親子リトミック ⑥師小巻千幸氏(ふらすの会) ⑦申1月28日①まで

▼共通 ①子ども家庭支援センター(にこふる) ②②5・2741

鶴岡まちづくり塾藤島グループ主催 獅子だるま灯籠つくり&やかんボウリング

①1月24日②午前9時〜正午 ③場藤島地区地域活動センター ④未就学児とその保護者、小学生先着20人 ⑤費500円(昼食代) ⑥申1月12日①まで藤島庁舎総務企画課⑦内線215へ

妊娠したら…パパママ教室

①1月24日②午後1時30分 ③場にこふる ④定先着25組 ⑤内夫婦で体験(赤ちゃんの心音を聞いてみよう、妊婦シミュレーション、お風呂入れ)、講話「妊娠中からの心がけ」産婦人科医師 ⑥持母子健康手帳 ⑦申健康課(にこふる)⑧内線373

南部児童館 ウィンター アドベンチャーin大鳥

①2月7日②午前8時50分〜午後4時(同館集合、送迎バスあり) ③場大鳥自然の家、タキタロウ村周辺 ④内小学生20人 ⑤内冬祭りに参加してかんじき、スノーモービル体験等で楽しむ ⑥費700円(昼食代等) ⑦申1月4日①〜15日②同館⑧64・1900へ

親子で保育園体験「保育園で遊ぼう」Part 2

①1月26日②午前10時 ③場・④▽西部保育園(②23・5646) ⑤2歳児(平成25年4月〜26年3月生まれ)とその

保護者3組 ⑥▽南部保育園(②22・0527) ⑦0歳児(平成26年4月〜27年7月生まれ)とその保護者3組 ⑧▽かたばみ保育園(②22・0683) ⑨1歳児(平成25年4月〜26年3月生まれ)とその保護者3組 ⑩申1月15日①まで各園へ ⑪他給食試食あり(費250円)

森林文化都市鶴岡で考えよう森の中の子育て つるおか森の保育フォーラム

①1月31日②午後1時 ③場第三学区コミュニティセンター ④定先着150人 ⑤内報告「ワークショップ、親子での里山あそび」、座談会「森の中での子育てをめぐって」、いわむらかずおさんのおはなし会「野ネズミとリスとカエルの話」、朗読「カエルくん」『14ひきのシリーズ』 ⑥申1月4日①から本所子育て推進課内つるおか森の保育研究会⑦内線151へ ⑧他託児あり(定先着30人)

発達障害児親の会インシユタインの会研修会 「働くにつながる親の役割」

①1月31日②午後2時 ③場にこふる ④定50人 ⑤師佐藤深喜氏(酒田こもれび所長) ⑥費500円 ⑦申1月23日①まで同会HP ⑧内ゆうあいプラザかたぐるま内団体事務室梅津⑨②5・1649

鶴岡市子ども環境かるた大会

①2月7日②午前10時 ③場第三学区コミュニティセンター ④内幼児・小学生低学年・中学年・高学年の部各1チーム2人、各部門10チーム ⑤内トーナメ

⑥申1月27日①まで本所環境課⑦内線719へ

施設の催し等

自然学習交流館ほとりあ

①▽企画展示「庄内の雪と雷」 ②2月29日③まで ④▽まつたりカフェ「お茶の日」(野草のお茶の試飲) ⑤1月23日⑥午前9時30分〜午後3時30分 ⑦場・同館⑧③3・8693

致道博物館

①▽鶴岡書道会会員展 ②1月5日③〜18日④ ⑤▽「雪国の生活と文化」展 ⑥1月21日⑦〜2月23日⑧ ⑨費入館料 ⑩場・同館⑪②2・1199

創造の森交流館

①▽「歩くスキー」セット(スキー板、ストック、靴)の無料貸出し ②1月5日③〜3月15日④のうち最長で1週間 ⑤▽歩くスキー初心者講習会 ⑥1月16日⑦〜23日⑧、2月6日⑨・20日⑩午前9時30分 ⑪申開催日の2日前まで ⑫共通 ⑬場・申同館⑭⑥2・2655

月山ビジターセンター

①▽初歩のスノーシュートレッキング ②1月10日③ ④場同センター周辺 ⑤申1月8日⑥まで

▼スノーシュートレッキング 日・場
1月31日①・羽黒山頂↓同センター、
2月7日①・荒澤寺周辺 申1月28日
①まで

▼共通 時午前9時(同センター集合)
定先着20人 簡軽食 費1、200円
申同センター ☎62・4321

老人福祉センター(1月)

▽健康相談 木曜日午後1時30分
3時30分 ▽水香おどり 4日①・18
日①・25日①午前9時30分 ▽編物教
室 18日①・25日①午後1時30分 ▽
編物サークル 5日①・8日①・12日
①・19日①・26日①午前10時 ▽新年
会 (費1、300円 申15日①まで)
29日①午前9時30分〜午後3時 場・
申同センター ☎24・0066

講座・講習会等



古文書解読講座

日1月16日①・30日①、2月20日①午
前10時(全3回) 定先着40人 師本
間勝喜氏(鶴岡市史編さん委員) 費
500円 場・申1月6日①から図書
館本館 ☎25・2525へ

中央公民館短期青年講座

▼パワークラフト 日1月25日、2月8日、
22日、3月14日・28日の月曜日午後7
時(全5回) 場ここふる 対市内に

在任または勤務の18歳〜40歳の方先着
20人 師澤田美佳氏 費2、500円
申1月5日①〜22日①

▼気軽に楽しむ日本酒講座新酒まつり
編 日2月19日①午後7時 場芝楽
対市内に在任または勤務の20歳〜40歳
代の方先着16人 師郷守一幸氏(鶴岡
ふうどガイド) 費3、500円 日
1月5日①〜2月8日①

▼共通 申同館 ☎25・1050

中央公民館女性センター

▼就業支援「パソコン講座」 日2月
1日〜29日の月曜・火曜・水曜日午前
9時30分(全13回) 対就職を希望す
る市内、三川町、庄内町に在任の50歳
代までの方先着9人 費8、500円
▼男性料理教室「旬の魚料理」〜其の
三 たら 日2月2日①午前10時30分
〜午後1時 対市内、三川町、庄内町
に在任または勤務の男性先着16人 師
阿部幸雄氏(庄内浜文化伝道師) 費
1、500円

鶴岡アートフォーラム美術講座

キラキラきらめく☆ガラスモザイク

日2月12日①・19日①、3月4日①午
後2時(全3回) 対市内に在任または
通勤・通学の高専生以上の方先着16人
対ステンドグラスの破片でルームプレ
ート・ミラーフレーム制作 師布川美
與子氏(遊工房主宰) 費4、000円
持エプロン、図案 場・申1月6

日①〜31日①に同館 ☎29・0260へ

アグリ21農業簿記パソコン講座 ソリマチ農業簿記&e・Tax講習会

日2月27日①午後3時 定10人 費2、
000円 場・申2月25日①までJA
鶴岡農業振興センター内同農業支援室
☎29・0455へ

募集・相談・その他



定期健康相談

日▽こころの健康相談 1月8日①、
2月12日①、3月11日① ▽ひきこも
り相談 1月22日①、2月26日①、3
月25日① 時午後1時30分・3時 場
ここふる 定各日2人 申健康課 ☎
内線364

婚シェルジュが親身にサポートします 結婚相談会(女性限定)

日1月23日①午後2時 場ここふる
対結婚を希望する未婚の女性先着20人
(親子や友達同士も可) 申1月18日①
まで本所地域振興課内つるおか世話焼
き委員会 ☎内線586へ

弁護士が相談に応じます

勤労者無料法律相談会

日1月29日①午後3時〜7時 対市内、
三川町、庄内町に在任または勤務の方
先着8人 場・申1月28日①まで東北
労働金庫鶴岡支店内田川地区労働者福
祉協議会 ☎22・3147へ

森林学習・保全活用等の森づくり活動を募集 平成28年度みどり環境公募事業

申1月4日①〜2月8日①に庄内総合
支庁森林整備課 ☎66・5524へ 他
HP。平成28年度の予算成立が前提

みゆき通りの一部が2月末 頃から対面通行が可能です

市内本町一丁目地内の昭和通りから
川端通りまでのみゆき通りの一方通行
規制を2月末頃に解除します。十分に
注意して通行してください。
岡鶴岡警察署 ☎28・0110

図書館本館、藤沢周平記念館 臨時休館のお知らせ

日▽図書館本館(☎25・2525)
2月1日①〜10日① ▽藤沢周平記念
館(☎29・1880) 2日①〜5日
① 各館

自衛官等採用試験

▼自衛官候補生(陸上男子) 試験
日・会場 1月31日①・陸上自衛隊神
町駐屯地(東根市) 申1月22日①まで
▼防衛大学校学生(一般・後期) 試験
1次試験日・会場 2月20日①・同校
(神奈川県) 申1月20日①〜29日①
▼予備自衛官補(一般・技能) 試験
日・会場 4月15日①〜19日①のう
ち1日・同駐屯地 申1月8日①〜4
月8日①
▼共通 岡自衛隊山形地方協力本部鶴
岡出張所 ☎22・0466

海の応援団

私たちに豊富な恵みを与えてくれる"海"。この連載では、海を守り育て、未来に引き継ぐ活動や、海を生かした地域活性化の取り組みを紹介します。今年山形県で全国豊かな海づくり大会が開催されます。この機会に海の大切さへ目を向けてみませんか。

VOL. 1 藻場再生の取り組み（小波渡地域藻場保全活動組織）

■問合せ／本所農山漁村振興課 ☎25 - 2111内線558

海には魚や貝、海藻など多くの水産動植物が生息しています。近年、その生育環境の保全・改善に向けた取り組みが全国各地で行われています。本市でも、油戸地区や堅苔沢地区、鼠ケ関地区での、海に流れ込む川の源流を生む森を豊かにするために植樹や下草刈りをする「魚の森づくり活動」をはじめ、漁業者や地域住民、行政等による様々な環境保全活動が実施されています。その中で、小波渡地域藻場保全活動組織の藻場再生の取り組みが、昨年（2021年）の第35回全国豊かな海づくり大会で、環境大臣賞を受賞しました。

藻場とは海藻が群生する海の森のような場所のこと。魚介類の産卵・生育の場であることから「海のゆりかご」と呼ばれ、海水を浄化する機能もあります。ところが、小波渡地区沿岸では、海底が砂漠のようになってしまう「磯（いそ）焼け」と呼ばれる現象が発生。昭和59年に整備したアワビ増養殖場では20年以上も海藻が生えないという状況が続いていました。アワビの漁獲量も減少していき中、なんとかして藻場を再生させたいとの思いから、地区の浅海漁業者が中心となっ



代表の佐藤善四郎さん（写真左端）と構成員

て、平成21年に同組織を立ち上げました。

「磯焼けの発生原因も分からず、本当に手探りでした」と当時を振り返る代表の佐藤善四

郎さん。海藻の種となる「母藻」の設置、海藻を食べるウニ等の食害生物の除去、海藻を付着しやすくするための岩盤清掃の3つを取り組みの柱としましたが、1年目はほとんど成果が上がりませんでした。



母藻設置の様子

2年目以降は、母藻の設置と食害生物の除去に力点を置いて取り組みを展開します。母藻の設置では、県水産試験場や加茂水産高校の専門家から助言を受け、設置するタイミング等を工夫。母藻表面のぬめり具合で、受精した胞子の付着を確認しながら設置すると、海藻が岩盤に定着するようになりました。また、食害生物の除去は、海中のウニ等の一つひとつ捕獲する地道な作業。漁業者だけでなく、加茂水産高校の生徒にも協力してもらいました。平成22年以降に除去した食害生物は2万個を超えます。「作業の成果はもちろんだが、若い人との交流もできてよかった」と佐藤さんは話します。

取り組みの効果も順調に現れ、自然の循環の中で海藻が繁茂する環境が整い、藻場が回復してきました。「多くの人の協力を得て取り戻した藻場を守り、後世へと引き継いでいきたい」と佐藤さんは語ってくれました。

第36回全国豊かな海づくり大会
山形大会キャラクター

「もっけだのん」

大会本番まで
あと253日
《1月1日時点》



酒田市
酒田日本海寒鱈まつり
回 1月23日①・24日② 午前10時30分〜午後3時30分（寒鱈汁の販売は午後2時まで〈売り切れ次第終了〉） 場中町モール、中通り商店街、さかた海鮮市場、酒田駅前
■前売り券 700円 ■前売り券取扱い 酒田夢の倶楽、酒田商工会議所、マリン5清水屋、ト一屋（酒田市内全店）、ヤマザワ（同）等 酒田市内商店街連合会 ☎

庄内町
内藤秀因水彩画記念館
特別展
庄内総合高校芸術展 回 1月9日①〜24日②
Shounai Art Collection 回 2月6日①〜3月13日②
▼共通 回 午前9時〜午後6時（土曜・日曜日は午後5時まで）
場同館 回 庄内町立図書館 ☎0234・43・3039 他月曜日及び祝日休館



各種相談窓口

※主に市が開設している暮らしに関する相談窓口を紹介します。
その他の様々な悩みごとは「総合相談」へお問い合わせください。

内 容	相談窓口・電話番号	相 談 日 時 等
総合相談(身近な悩みや心配ごと等)	鶴岡市総合相談室 ☎0120 - 866 - 294	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
消 費 生 活 相 談	消費生活センター ☎25 - 2982	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
内職相談、若年者職業紹介	鶴岡ワークサポートルーム ☎25 - 2215	
教育相談(学校教育全般)	教育委員会学校教育課 ☎57 - 4864	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00
// (就学に関すること)		
// (青少年の健全育成)	青少年育成センター ☎0120 - 783 - 748	
// (不登校・適応指導教室等)	教育相談センター ☎23 - 9351	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
子育て・家庭児童相談	子ども家庭支援センター ☎25 - 2741	月曜～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15
障害者に関する相談(身体・知的・精神・児童)	障害者相談支援センター ☎25 - 2794	
高齢者に関する相談	お住まいの地域を担当する地域包括支援センターへ	

今月の各種相談窓口開設日 1/4～2/3

内 容	問 合 せ	相 談 日 時 ・ 会 場 等
	本所市民課 ☎内線158	12日 ☎14:00～16:00・市役所本所
	藤島庁舎総務企画課 ☎内線214	22日 ☎13:00～15:00・藤島ふれあいセンター
行 政 相 談 (行政相談委員)	羽黒庁舎総務企画課 ☎内線227	19日 ☎13:30～15:30・市役所羽黒庁舎
	櫛引庁舎総務企画課 ☎内線211	6日 ☎、2月3日 ☎10:00～12:00・産直あぐり
	朝日庁舎総務企画課 ☎内線303	19日 ☎13:30～15:30・朝日中央コミュニティセンター
	温海庁舎総務企画課 ☎内線312	21日 ☎13:00～15:00・温海ふれあいセンター
登 記 相 談 (司 法 書 士)	本所市民課 ☎内線158	21日 ☎14:00～16:00・市役所本所
休 日 年 金 相 談	日本年金機構鶴岡年金事務所 ☎23 - 5040	9日 ☎9:30～16:00(要予約)・同事務所

休日診療

☎健康課 (にこ♥ふる) ☎内線362

●急な病気の際は……休日夜間診療所 ☎23 - 5678

- ・開所日 <日曜日、祝日、年末年始>
 - ① 9:00～11:30
 - ② 13:30～16:30
 - ③ 18:00～20:30
 - ④ 19:00～21:30
 <上記以外の月曜～土曜日>
- ・診療科 内科、小児科、外科(②のみ)
※小児科は、①のみ小児科医が診察します。

●休日の歯痛の際は……休日歯科診療所 ☎23 - 0372

- ・開所日 <日曜日、祝日、年末年始>
 - ① 9:00～12:00
 - ② 13:00～15:00

献血 1/4～2/3

献血会場で骨髓ドナー登録もできます
☎健康課 (にこ♥ふる) ☎内線362

月 日	受付時間	会 場
1. 5 ☎	9:30～11:30	にこ♥ふる
9 ☎	10:00～12:00	鶴岡協同の家こびあ
//	13:30～16:00	//
14 ☎	9:00～11:00	櫛引公民館
15 ☎	9:00～11:30	鶴岡中央工業団地管理センター
//	13:00～15:30	//

遊楽里 ☎0234-773711

定80人 費3,000円(昼食代)

申1月29日 ☎まで鳥海温泉

遊佐町
インストラクターが案内
鳥海山フ滝氷柱トレッキング

日 2月7日 ☎午前8時30分～午後2時30分(鳥海温泉遊楽里集合)

三川町
食のイチオシ・新作が勢ぞろい!
みかわ・あつたか冬まつり

日 1月31日 ☎午前10時～午後2時

遊佐町
ねらえストライク! 遊佐町
男女混合ボウリング大会

日 1月31日 ☎午後3時～7時30分

遊佐町
男女混合ボウリング大会

日 1月31日 ☎午後3時～7時30分

遊佐町
男女混合ボウリング大会

日 1月31日 ☎午後3時～7時30分

今年は



年です



広報つるおか 平成28年1月号

喜びの多い年になりますように

写真は、おとしの黒川地区・春日神社の王祇祭で演じられた能『嵐山』の問狂言『猿賀』の一場面です。大和(奈良)の吉野山に住む猿が、姫猿や家来猿を伴って、京(京都)の嵐山のしゅうと猿の所へ、新婚の挨拶に出掛けるというあらすじです。しゅうと猿との対面を果たした一行は、酒を振る舞われたり舞を披露したり。結婚を祝うにぎやかなうたげが始まります。登場する役者全員が猿の面を着け、会話は全て「キャツキャツキャツ」という猿の言葉。約30分の劇中劇が、華やかに展開されます。

さて、二〇一六年は「申(さる)」年です。日本に生息するのは、顔と尻の赤い「ニホンザル」。人間と同じ霊長類に属し、北は青森県下北半島から南は鹿児島県屋久島まで分布しています。日本人にとってなじみの深い動物で、『さるかに合戦』や『桃太郎』など、様々な昔話に登場します。信仰の対象にもなっていて、猿を神の使いとする神社もあり、猿にちなんだ像や彫刻、縁起物等もあります。よく知られているのが、目と耳、そ

して口を両手で押さえた三匹の猿、「三猿」。猿に「さる」をかけた、人の非を「見ざる(見ない)・聞かざる(聞かない)・言わざる(言わない)」という意味があります。栃木県の日光東照宮の彫刻が有名ですが、全国各地に三猿の像や彫刻があります。語呂合わせになっ

ているため、日本独自のものであるように思われがちですが、アメリカやヨーロッパなど世界各地にも、同じような言葉や像があるようです。
近年は、野生鳥獣の中でも、人畜や農作物に被害を及ぼす有害鳥獣の一種として扱われることも多い猿。猿等の有害鳥獣による被害が増加している一因には、農山村の過疎化の進行に伴い、昔ほど里山に人の手が入らなくなつたため、人間と野生鳥獣との距離が近くなつたことが挙げられます。安全で安心な暮らしを守るためにも、豊かな自然を維持しながら、全ての生物との共生の道を探っていきたいものです。
今年が、皆さんにとって苦しみや災いが「去る」、喜びの多い一年であることをお祈りします。

編集・発行／鶴岡市総務部総務課

鶴岡市役所 本所	〒997-8601	山形県鶴岡市馬場町9-25 ☎0235-25-2111 FAX0235-24-9071 tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp http://www.city.tsuruoka.lg.jp https://www.facebook.com/tsuruokacity
	(メールアドレス) (ホームページ) (フェイスブックページ) (窓口受付時間)	月曜～金曜日(祝日・年末年始除く) 午前8時30分～午後5時15分
藤島庁舎	〒999-7696	市内藤島字笹花25 ☎64-2111
羽黒庁舎	〒997-0192	市内羽黒町荒川字前田元89 ☎62-2111
櫛引庁舎	〒997-0346	市内上山添字文栄100 ☎57-2111
朝日庁舎	〒997-0492	市内下名川字落合1 ☎53-2111
温海庁舎	〒999-7205	市内温海戊577-1 ☎43-2111

→メールはこちらから



→ホームページはこちらから



《人口と世帯》(平成27年11月30日現在)
住民基本台帳人口合計：131,852人
(男：62,840人、女：69,012人)
世帯数：48,568世帯

2100



環境に配慮し古紙再生紙と植物油インキを使用しています

【平成28年1月1日発行】